

10月のコンド販売好調

カウアイ島とハワイ島

カウアイ島とハワイ島では10月のコンドミニアムの販売が好調だったことが、ハワイ・インフォメーションサービス(HIS)がこのほど発表した不動産販売レポートで分かった。

レポートによると、カウアイ島で10月に販売されたコンドミニウムは33件で、前年同期の29件より13・8%の増加となった。

またハワイ島もコンドミニウムの販売が62件と好調で、前年同期の45件と比較して37・8%の大幅増となった。

島は21万9745ドル、小幅ながら前年同期の21万5000ドルより2・1%増加した。

一方、10月の一戸建て住宅の販売は両島とも振るわず、カウアイ島は30件と、前年同期の39件より23・1%ダウン。ハワイ島も153件と、前年同期の157件より2・6%減少した。

一戸建ての中間価格に

ついては、2島間で大きな格差が生じている。ハワイ島は26万9000ドルと前年の29万9999ドルより10・3%の減少となった。

これに対しカウアイ島の中間価格は58万6000ドルで、前年同期の41万ドルと比較して42・9%と大きく増加した。この背景にはカウアイハウ地区など、比較的安価な物件の販売が少なかつたためとHISは説明している。

報告書によると2012年10月にカウアイで販売された一戸建て住宅は39件で、そのうち21件がカウアイハウ地区の物件だった。これら21件の中間価格は38万5000ドルだった。

先月カウアイ島で販売された一戸建て住宅30件のうち、9件は高額物件の多いコアラ地区で、これら9件の中間価格は67万5000ドルと算出されている。

不動産関係

ハワイの人気は益々アップして
いきますね！
ハワイパシフィックプレス 12/15/13

オアフ島もちろんですが、
カウアイ、ハワイ島も
絶好調ですね！
11/1/13 ハワイ報知

2016年の完成が
待ち遠しい
ですね！11/23/13
ハワイ報知

昨年の観光客数は802万人余

ハワイ・ツーリズム・オーソリテイ(ハワイ観光公社)が発表した2012年度の最終統計によると、昨年の観光客数は802万8744人でこれまでの最高となっている。さらに、今年の観光客数は847万人と予想されており、実現した場合は最高記録が更新される事になる。

カピオラニ・ブルバードとウォード・アベニューの山手西側の建設用地で20日、コンドミニウム建設のための地鎮祭が行なわれた。

サンデイエゴを本拠地とする不動産開発会社「オリバー・マクミラン」と地元車の販売会社、JNオートモーティブ・グループが共同で建設する45階建てのコンドミニウム

「ムンシフオニ・ホノルル」は、2016年初頭までに完成する予定。同コンドは、全388ユニットのうち288ユニットが今年7月に販売開始となり、価格は約50万ドルから300万ドル。既に約200ユニットが売却済み。

残り100ユニットは中間所得者向けに9月から販売され、現在までに

約40ユニットが売却されている。

同敷地では過去、様々なコンドミニウム建設が計画されたが実現に至らなかった。

地鎮祭に出席したカーク・コーールドウェル市長は、「この土地が20年前にジャック・マイヤーズ氏によって開発されようとしていたことを思い出す」と話した。

マイヤーズ氏は1990年に土地を購入し、ニール・ブレイズデル・センターとホノルル美術館に近いこの土地を「ホノルルの美術と文化の玄関口にする」という構想から、コンドミニウム建設を計画していたが、建設を計画していたが、経済悪化のため1999年に他の不動産開発業者に土地を売却した。

その後、2000年にJNオートモーティブがこの土地を購入、コンドミニウム開発計画を進めていた。

コンド建設用地で地鎮祭 カピオラニ／ウォードに45階建て

オアフの不動産業界好調

オアフの不動産販売価格は、過去6年間、上昇を続けているが、この8月は特に好調で、今年1年間の一戸建て住宅とコンドの中間価格はこれまでの最高を記録した2007年を上回るものと見られている。この傾向は向こう数年間は続くものと見られている。

今後も販売価格は上がって
いきそうですね！
後で、ではなく今が
チャンスです！
ハワイパシフィックプレス
11/1/13

ホテル価格も上昇！
ハワイが人気な証拠ですね。
ハワイパシフィックプレス
11/15/13

この夏のホテル収入最高記録を更新

この夏の3カ月間でハワイのホテル業界の総収入は、14億ドルに達し、昨年同期に史上最高を記録した13億ドルから、さらに8.5%も増加している事がわかった。8月のホテル稼働率は前年同月より低下したが、1室の料金が上がったため収入が増加したという。

州民の健康状態、全米トップ

2013年アメリカ・ヘルス・ランキングで

ユナイテッド・ヘルス基金が11日に発表した2013年米国健康順位でハワイはトップにランクされた。同基金は24年前から各州の州民の健康を27項目にわたって調査したものを総合して比較・発表しているもので、ハワイは昨年は2位、一昨年は3位だった。低い喫煙率と肥満率、高い医療保険加入率と子どもの予防接種率などがアロハの州をトップの座に押し上げる要因となった。

長寿が多い
ハワイは、
やはり
健康状態が
良いですね！
ハワイ報知
12/11/13

スターツ海外進出 30周年記念パーティー

建設・不動産・管理事業を中心に事業展開をするスターツグループが20日、ハワイ・コンベンションセンターでスターツ海外進出30周年記念パーティーを開催した。

スターツは1969年創業で、1983年にハワイに初めて海外進出し、現在は社員約5700人、世界19カ国29拠点をもちグループ企業。200人を超える招待客が集まる中、最初にスクリーンで事業内容が紹介され、ハワイシニアライフ協会の坂井諒三会長が祝辞を述べた。続いて、スターツ・インターナショナル・ハワイの畑華子代表が感謝の意を表し、「ハワイは日本とアメリカをつなぐ場所。ハワイに根付いて、そこから世界へ



▲挨拶をする畑華子社長

広げていくのが自分の仕事」と挨拶。同時に、海外30拠点目のドバイ進出が決まったことを発表した。さらにスターツ・コーポレーション株式会社の村石久二代表取締役会長兼グループCEOが挨拶の言葉を述べた。



▲スペシャルゲストの小籠さん

ディナータイムにはスペシャルゲストの元大相撲力士小籠さんが登場し、お祝いメッセージを送った。さらに小籠さんとの写真撮影コーナーが設けられると、会場には長蛇の列ができた。フラのエンターテイメントや抽選会も行われるなど会場が盛り上がりを見せる中、最後に小籠さんによる万歳三喝で閉会となった。



▲ステージで行われた、日本やニューヨーク、ロサンゼルスなど各拠点長らの紹介

同性結婚、遂に合法化 州知事が法案にサイン 12月2日からライセンス発行

ハワイで日系企業の30年はすばらしい。
本当に皆様のおかげです。感謝。
日刊サン 11/23/13

ハワイ州も同性婚OK
容認世論、米に広がる

【ロサンゼルス共同】米ハワイ州議会上院は11月12日、同性カップルの結婚を認める州法案を賛成多数で可決した。既に下院を通過しており、アバクロンビー知事の署名を経て成立し、12月2日に発効する。

AP通信によると、米国ではほかに14州と首都ワシントンが同性婚を認めており、容認する世論は定着しつつある。

可決の瞬間、ホノルルの上院本会議場付近に詰めかけた同性愛者たちから歓声が上がった一方、反対する人々からブーイングも起きた。

ハワイ州は2012年1月、同性カップルの「シビル・ユニオン（合同生活）」を認めて男女の夫婦と同様の権利を保障する州法改正を実施。今回、さらに踏み込んで同性同士の結婚そのものを認めた。

州内に多くのリゾートを抱えるハワイの場合、同性婚を認めることで州外から訪れて結婚式を挙げる同性カップルが増えるなど、観光産業への効果も期待されている。

ハワイ大学マノア校、全面禁煙に

ハワイ大学マノア校は、来年1月より、キャンパスでの煙草製品とEシガレットの使用を全面的に禁止する事を発表した。すでにハワイ大学では、建物内や中庭と通路、テラスを含むほとんどの屋外エリアが禁煙となっている。

ハワイで挙式をする日本人カップルも今後でてるかもしれませんね！
ハワイパシフィックプレス 12/1/13

ワイキキビーチの禁煙法案通過しています。
喫煙者には厳しいハワイ。こちらで喫煙場所をチェックができます。→ www.hawaiismoker.com
ハワイパシフィックプレス 11/15/13